

平成30年度 木材利用による業務用施設の 断熱性能効果検証事業

補助対象施設の例

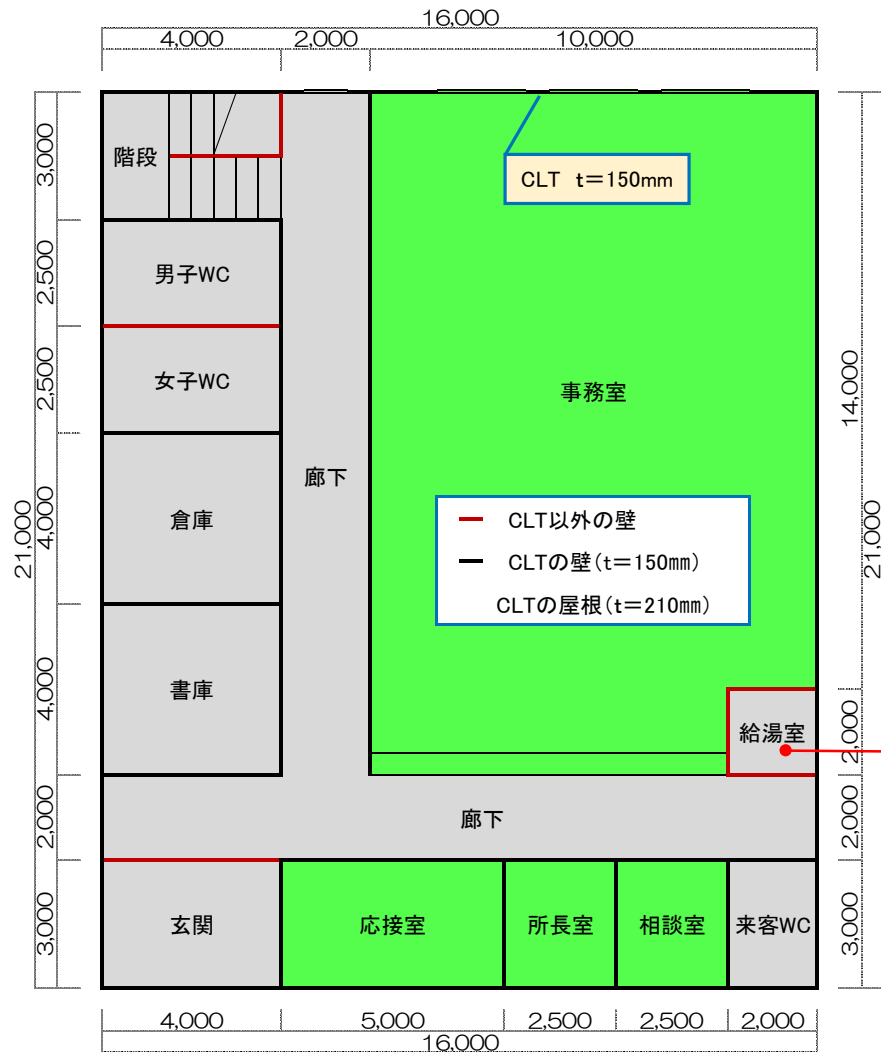
本資料では、補助対象施設の概要を例示しています。

図を簡略化しているために、実際の建築物とは相違がありますが、補助対象室の要件確認、補助対象経費などの考え方を整理していますので、応募申請の参考としてください。

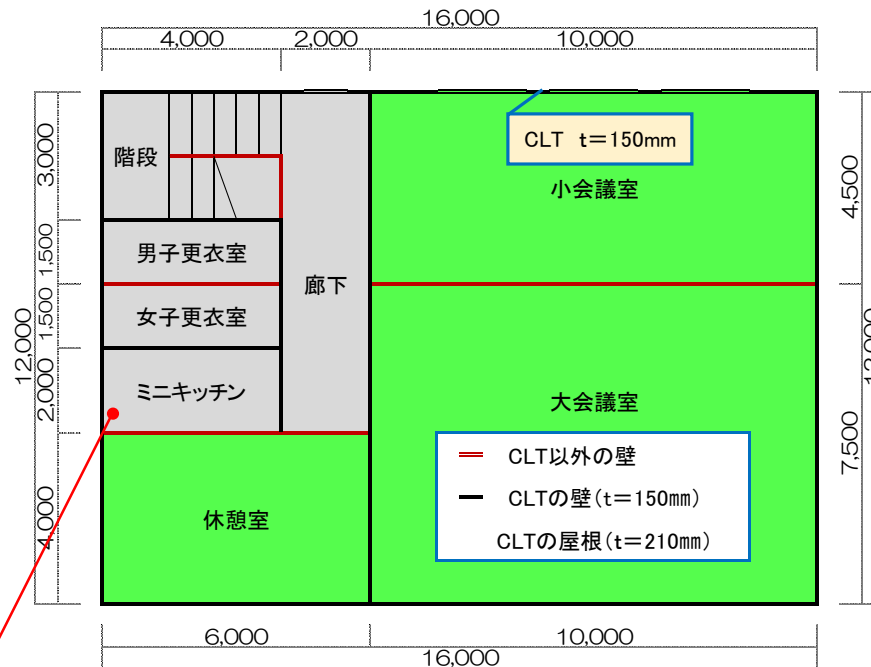
- ① 事務所の例 (P1)
- ② ホテルの例 (P4)

① 事務所の例

建物用途: 事務所
 建物構造: 木造2階建て (CLTパネル工法)
 CLT使用箇所: 壁 (t=150mm)、屋根 (t=210mm)



1階平面図



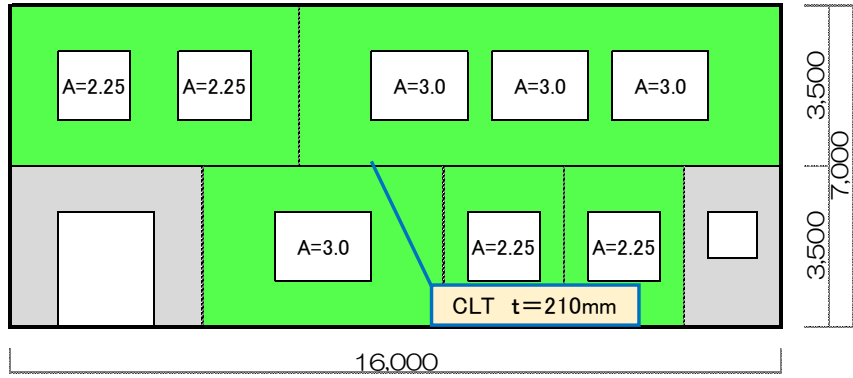
2階平面図

火気を使用するため対象外

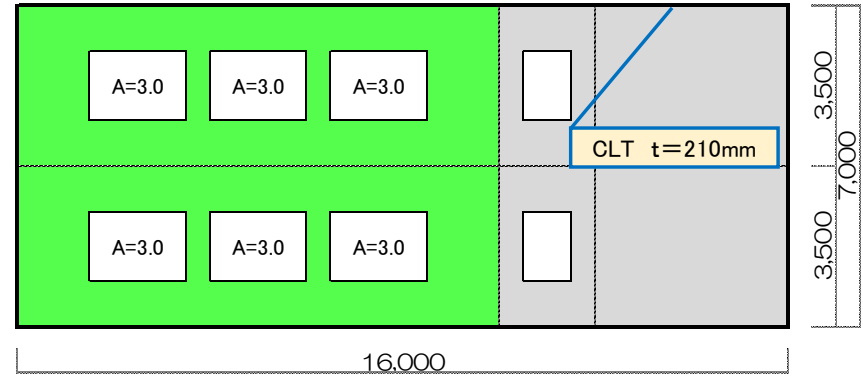
延べ床面積 $A=528\text{m}^2$
 $16.0 \times 21.0 + 16.0 \times 12.0$

補助対象室
 事務室・応接室・所長室・相談室・休憩室・小会議室・大会議室

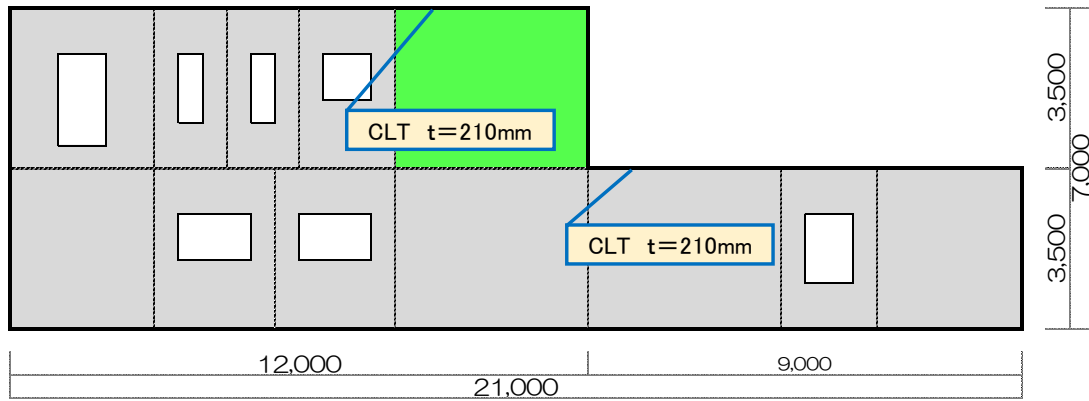
補助対象外の室
 玄関・廊下・階段・WC・書庫・倉庫・給湯室・更衣室・ミニキッチン



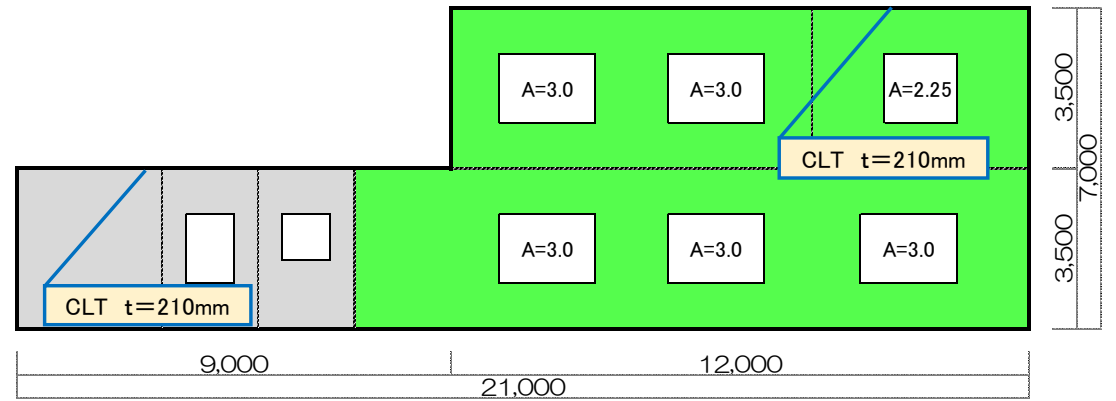
南立面图



北立面图



西立面图



東立面图

補助対象室の要件

	補助対象室の面積	補助対象室の総表面積:A
事務室	$10.0 \times 14.0 + 8.0 \times 2.0 = 156.0$	$(10.0 + 16.0 + 10.0 + 16.0) \times 3.5 + 156.0 \times 2 = 494.0$
応接室	$5.0 \times 3.0 = 15.0$	$(5.0 + 3.0 + 5.0 + 3.0) \times 3.5 + 15.0 \times 2 = 86.0$
所長室	$2.5 \times 3.0 = 7.5$	$(2.5 + 3.0 + 2.5 + 3.0) \times 3.5 + 7.5 \times 2 = 53.5$
相談室	$2.5 \times 3.0 = 7.5$	$(2.5 + 3.0 + 2.5 + 3.0) \times 3.5 + 7.5 \times 2 = 53.5$
小会議室	$10.0 \times 4.5 = 45.0$	$(10.0 + 4.5 + 10.0 + 4.5) \times 3.5 + 45.0 \times 2 = 191.5$
大会議室	$10.0 \times 7.5 = 75.0$	$(10.0 + 7.5 + 10.0 + 7.5) \times 3.5 + 75.0 \times 2 = 272.5$
休憩室	$6.0 \times 4.0 = 24.0$	$(6.0 + 4.0 + 6.0 + 4.0) \times 3.5 + 24.0 \times 2 = 118.0$

	うち外皮にCLT等を使用している面積:B	割合:B/A
事務室	$(10.0 + 14.0) \times 3.5 + 10.0 \times 2.0 + 8.0 \times 2.0 - 3.0 \times 6 = 102.0$	$0.206 \geq 0.05$
応接室	$5.0 \times 3.5 + 15.0 - 3.0 = 29.5$	$0.343 \geq 0.05$
所長室	$2.5 \times 3.5 + 7.5 - 2.25 = 14.0$	$0.261 \geq 0.05$
相談室	$2.5 \times 3.5 + 7.5 - 2.25 = 14.0$	$0.261 \geq 0.05$
小会議室	$(10.0 + 4.5) \times 3.5 + 45.0 - (3.0 \times 3 + 2.25) = 84.5$	$0.441 \geq 0.05$
大会議室	$(10.0 + 7.5) \times 3.5 + 75.0 - 3.0 \times 5 = 121.25$	$0.444 \geq 0.05$
休憩室	$(4.0 + 6.0) \times 3.5 + 24.0 - 2.25 \times 2 = 54.5$	$0.461 \geq 0.05$

補助対象エリアの要件

補助対象エリア $A=330.0\text{m}^2 \geq 300\text{m}^2$

$156.0 + 15.0 + 7.5 + 7.5 + 45.0 + 75.0 + 24.0 = 330.0$

☆ CLTの使用量 ☆

- 建物全体のCLT使用量
 $V=210\text{m}^3$
- 補助対象エリアのCLT使用量
 $V=140\text{m}^3$

補助金 $130,000\text{千円} \times 3/4 = 97,500\text{千円}$

経費内訳

総事業費

263,000 千円

補助対象経費	130,000
工事費	129,600
本工事費	119,000
材料費	66,000
労務費	28,000
間接工事費	25,000
機械器具費	3,000
材料費	1,000
労務費	1,500
間接工事費	500
測量及試験費	6,250
設計費	6,250
設備費	1,350
材料費	1,350
事務費	400
諸謝金	400

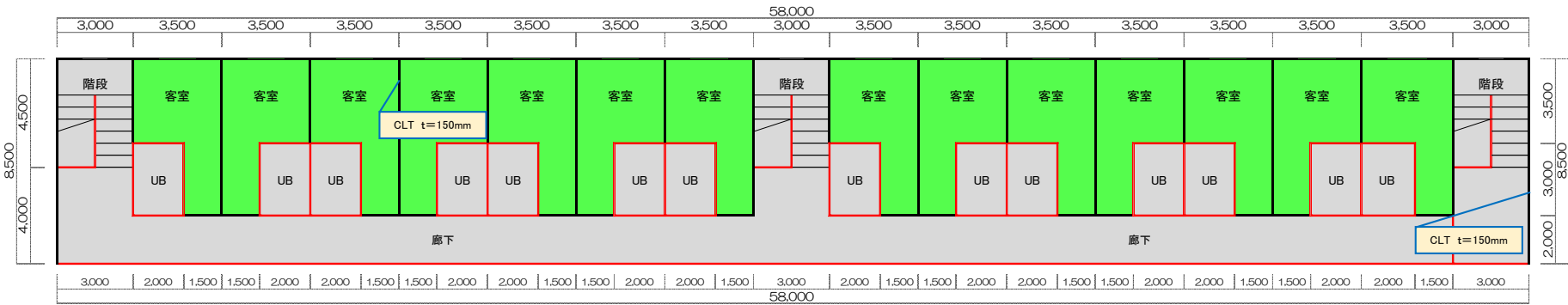
補助対象外経費	133,000
工事費	132,300
本工事費	127,000
材料費	70,500
労務費	29,500
間接工事費	27,000
機械器具費	2,000
材料費	600
労務費	1,000
間接工事費	400
測量及試験費	3,750
設計費	3,750
設備費	250
材料費	250

本工事費の材料費は、CLT及び金具材、断熱材、照明、空調等
 本工事費の労務費は、CLTの使用部分に係る内外装等の施工費も含む
 機械器具費は、足場等の材料費、労務費及び間接工事費
 測量試験費の設計費は、補助対象エリアによる面積按分
 設備費の材料費は、計測機器購入費
 事務費は、学識者への謝金

- ※ CLTを使用しているも、補助対象エリアのみが補助対象経費
- ※ 補助対象外経費は、総事業費算出のための資料として必要
- ※ 補助対象外経費は、材料費と労務費を分けなくても可

② ホテルの例

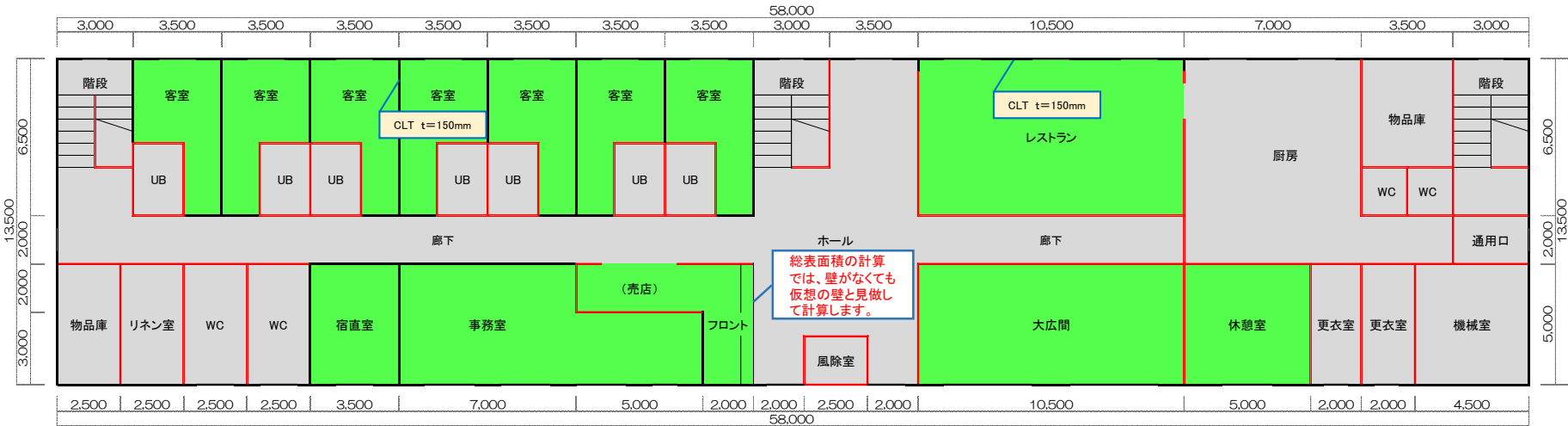
建物用途: ホテル
 建物構造: 木造2階建て (CLTパネル工法)
 CLT使用箇所: 壁 (t=150mm)、屋根 (t=210mm)



北
2階平面図

— CLT以外の壁
 — CLTの壁 (t=150mm)
 CLTの屋根 (t=210mm)

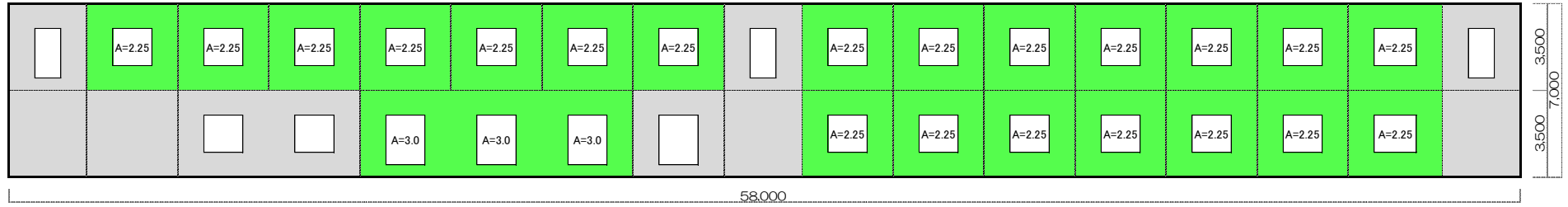
延べ床面積 $A=1,276\text{m}^2$
 $58.0 \times 8.5 + 58.0 \times 13.5$



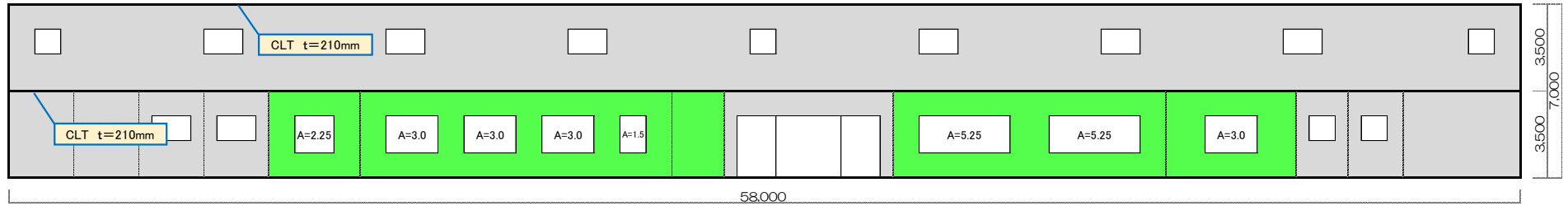
北
1階平面図

補助対象室
 客室・事務室・宿直室・フロント(売店)・
 レストラン・大広間・休憩室

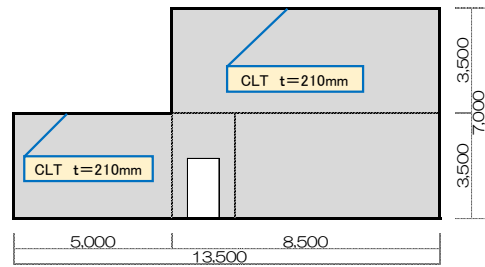
補助対象外の室
 風除室・廊下・ホール・階段・WC・
 物品庫・リネン室・厨房・機械室・
 更衣室・通用口・UB(ユニットバス)



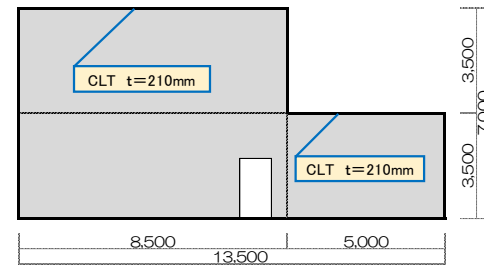
南立面图



北立面图



西立面图



東立面图

補助対象室の要件

	補助対象室の面積	補助対象室の総表面積:A
レストラン	$10.5 \times 6.5 = 68.25$	$(10.5 + 6.5 + 10.5 + 6.5) \times 3.5 + 68.25 \times 2 = 255.5$
大広間	$10.5 \times 5.0 = 52.5$	$(10.5 + 5.0 + 10.5 + 5.0) \times 3.5 + 52.5 \times 2 = 213.5$
休憩室	$5.0 \times 5.0 = 25.0$	$(5.0 + 5.0 + 5.0 + 5.0) \times 3.5 + 25.0 \times 2 = 120.0$
フロント	$2.0 \times 5.0 + 5.0 \times 2.0 = 20.0$	$(7.0 + 5.0 + 7.0 + 5.0) \times 3.5 + 20.0 \times 2 = 124.0$
事務室	$7.0 \times 5.0 + 5.0 \times 3.0 = 50.0$	$(12.0 + 5.0 + 12.0 + 5.0) \times 3.5 + 50.0 \times 2 = 219.0$
宿直室	$3.5 \times 5.0 = 17.5$	$(3.5 + 5.0 + 3.5 + 5.0) \times 3.5 + 17.5 \times 2 = 94.5$
1階客室	$3.5 \times 3.5 + 1.5 \times 3.0 = 16.75$ /部屋	$(3.5 + 6.5 + 3.5 + 6.5) \times 3.5 + 16.75 \times 2 = 103.5$
2階客室	$3.5 \times 3.5 + 1.5 \times 3.0 = 16.75$ /部屋	$(3.5 + 6.5 + 3.5 + 6.5) \times 3.5 + 16.75 \times 2 = 103.5$

	うち外皮にCLT等を使用している面積:B	割合:B/A
レストラン	$10.5 \times 3.5 - 3.0 \times 3 = 27.75$	$0.108 \geq 0.05$
大広間	$10.5 \times 3.5 + 52.5 - 5.25 \times 2 = 78.75$	$0.368 \geq 0.05$
休憩室	$5.0 \times 3.5 + 25.0 - 3.0 = 39.5$	$0.329 \geq 0.05$
フロント	$2.0 \times 3.5 + 20.0 = 27.0$	$0.217 \geq 0.05$
事務室	$12.0 \times 3.5 + 50.0 - (3.0 \times 3 + 1.5) = 81.5$	$0.372 \geq 0.05$
宿直室	$3.5 \times 3.5 + 17.5 - 2.25 = 27.5$	$0.291 \geq 0.05$
1階客室	$3.5 \times 3.5 - 2.25 = 10.0$	$0.096 \geq 0.05$
2階客室	$3.5 \times 3.5 + 16.75 - 2.25 = 26.75$	$0.258 \geq 0.05$

補助対象エリアの要件

補助対象エリア $A = 585.0 \text{m}^2 \geq 300 \text{m}^2$

$68.25 + 52.5 + 25.0 + 20.0 + 50.0 + 17.5 + 16.75 \times 7 + 16.75 \times 14 = 585.0$

☆ CLTの使用量 ☆

- 建物全体のCLT使用量
 $V = 450 \text{m}^3$
- 補助対象エリアのCLT使用量
 $V = 270 \text{m}^3$

補助金 $191,000 \text{千円} \times 3/4 =$
143,250 千円

経費内訳

総事業費

761,000 千円

補助対象経費	191,000
工事費	190,200
本工事費	168,200
材料費	87,000
労務費	52,200
間接工事費	29,000
機械器具費	3,000
材料費	1,000
労務費	1,500
間接工事費	500
測量及試験費	19,000
設計監理費	19,000
事務費	800
諸謝金	800

補助対象外経費	570,000
工事費	570,000
本工事費	544,700
材料費	292,000
労務費	158,000
間接工事費	94,700
機械器具費	3,000
材料費	1,000
労務費	1,500
間接工事費	500
測量及試験費	22,300
設計監理費	22,300

本工事費の材料費は、CLT及び金具材、断熱材、照明、空調等
本工事費の労務費は、CLTの使用部分に係る内外装等の施工費も含む
機械器具費は、足場等の材料費、労務費及び間接工事費
測量試験費の設計費は、補助対象エリアによる面積按分
計測機器も工事費で計上したために設備費なし
事務費は、学識者への謝金

- ※ CLTを使用しているも、補助対象エリアのみが補助対象経費
- ※ 補助対象外経費は、総事業費算出のための資料として必要
- ※ 補助対象外経費は、材料費と労務費を分けなくても可